

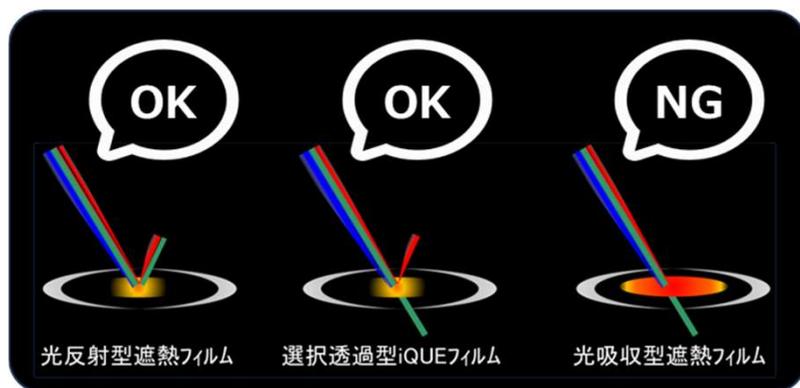
赤外線だけを選択的に反射

網入ガラスにも 施工 できます！

網入ガラスにもフィルム施工できるんです！

フィルムで施工した網入ガラスが熱割れしやすいのは、ガラス自体が熱割れしやすいからです。
だから、窓にフィルムを貼るときは、ガラスが熱くなりにくいフィルムを選ぶ必要があります。
日射吸収率を良くご確認下さい。

例えば、ミラー型フィルムの場合、
熱線を反射するため、ガラスが熱くなりにくく、
安全に施工できることが多いです。
しかし、吸収型フィルムの場合、
熱線を吸収し、ガラスを熱くしてしまうため、
熱割れするリスクが高まります。



網入ガラスにフィルムを施工するときは、熱割れリスク診断を慎重に行い、
ガラスが熱くなりにくいフィルムを厳選する 必要があります。

赤外線だけを選択的に反射でき、ガラスが熱くなりにくい

iQUEフィルム なら、網入りガラスへの施工も検討可能です。



熱割れリスク診断を正確に行えば、
熱割れリスクが高い網入ガラスに対しても、
フィルム施工ができるかもしれません。

診断ソフトを現場に持参し、
その場で熱割れリスクの診断を行えます。

遮熱対策

熱割れ対策

Wi-Fi対策

原因分析・改善提案から施工管理までワンストップでお任せください。

遮熱技術のよろず相談室

窓の遮熱を考えると、様々な選択肢が存在します。遮熱複層ガラス、遮熱フィルム、遮熱塗料、遮熱カーテン。しかし、異なる専門用語が並ぶカタログを比較しても、どれが1番自分の目的に相応しいのかわからなくなりますか？そんなときは、遠慮なく株式会社iPASTまでお問い合わせください。iQUEフィルムに限らず、お客様のご検討製品も加えて比較した、総合的な改修プランをご提案いたします。

< ご相談の流れ >



安心の遮熱工事 10年保証

ウインドフィルム施工での不具合の90%は、施工した職人の技術力で決まると言われます。株式会社iPASTが行うウインドフィルムの施工は、私たちが直接厳選した熟練の専門工が行います。また、仕上がり確認も私たちが直接行います。だからこそ、株式会社iPASTのiQUEフィルム工事は、内貼り10年保証。施工の不具合が発生した場合、無償で修繕いたします。安心して、施工工事をお任せください。

< 施工工事までの流れ >

